

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことのはプラス-彩り-石垣教室		
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 5日	～	令和 8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)
			18
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 5日	～	令和 8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)
			13
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者様から療育の内容を期待され、安心して通うことが出来る。	・些細な事(体調や怪我、出来た事など)でも報告・共有を行う。 ・保護者様とのコミュニケーションを大切にする。	・職員全員が保護者対応が出来るよう、保護者対応の研修や職員間での共有する時間を引き続き大切にしていきたい。
2	・様々な職種の職員がいて、それぞれの目線で児童を見守り、考察した内容を共有し支援に活かす事が出来ていること。	・保育士や言語聴覚士、理学療法士、社会福祉士が在籍しており、いろいろな視点で療育に関わる事が出来ている。 ・ミーティングを活用して職員間の情報共有を活発に行う。	・ご家庭や園等での困り感をいろいろな視点からアイデア等を出し合い、児童に合わせた療育が提供出来るようにしたい。また、集団療育の質を高めていきたい。
3	・活動が固定化しないようにしていること。	・各職種の職員がそれぞれで考案した活動プログラムを提供する事で活動のバリエーションが増え、職員同士も良い刺激を得る事が出来ている。	・新しい活動を取り入れ、療育の幅を広げていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会の参加開催や保護者様との交流の場が少ない。	・保護者会や交流会の時間の確保。 ・保護者会開催の目的や意義が明確でない場合、参加への意欲が低くなる可能性も否定出来ない為、具体的な目的の設定や柔軟な開催方法を検討する必要がある。	・保護者様が参加しやすい環境を整え(オンライン開催等)、保護者会のテーマや目的を明確にし、議題に沿った進行を行う事で、参加者にとって有益な内容を提供したい。
2	・地域交流を深めていきたい。	・児童館や地域の公共施設へ出向く機会があったが、地域のこどもとの交流の機会はなかった。	・児童館や図書館など、地域の公共の場での取り組みも行う。 ・定期的に屋外活動の時間を設け、地域のお友達と交流する機会を設ける。
3	・年間計画を通して安全面を大々的に保護者様にも児童にも周知出来るようにしたい。	・年間計画や防災訓練、避難訓練、活動内容の周知。 ・契約の際に、活動や訓練の実施時期や内容を説明しているが浸透していない。	・訓練や活動実施後、参加した児童の保護者様や児童以外にも報告を行い、保護者様や児童全員に周知出来るようにしていきたい。